

8.10 景観

8.10.1 現況調査

(1) 調査事項及びその選択理由

景観の現況調査の調査事項及びその選択理由は、表 8.10-1 に示すとおりである。

表 8.10-1 調査事項及びその選択理由

調査事項	選択理由
①地域景観の特性 ②代表的な眺望地点及び眺望の状況 ③圧迫感の状況 ④土地利用の状況 ⑤景観の保全に関する方針等 ⑥法令による基準等	工事の完了後においては、新施設の建設による形状の変更により、計画地周辺の景観への影響が考えられるため、計画地及びその周辺について左記の事項に係る調査が必要である。

(2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とした。

なお、地域景観の特性、代表的な眺望地点及び眺望の状況は、計画地中心部から半径 0.5 km 圏を近景域、0.5～1.7 km 圏を中景域、1.7 km 以遠を遠景域と設定した。

(3) 調査方法

ア 地域景観の特性

地域景観の特性については、地形図及び土地利用現況図等の既存資料の整理・解析並びに現地踏査及び写真撮影の現地調査を行い、計画地及びその周辺における主要な景観構成要素を分類整理した。

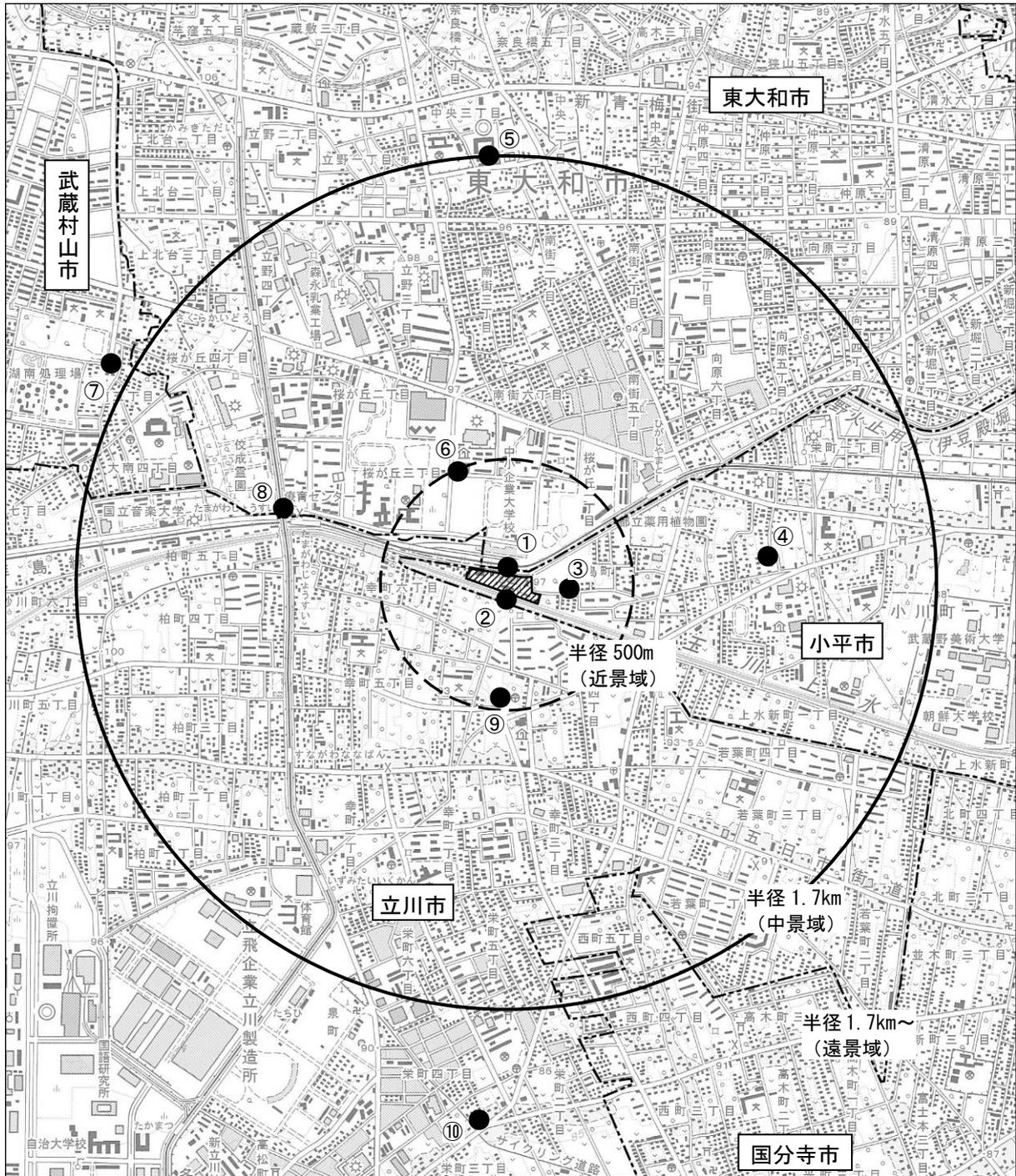
イ 代表的な眺望地点及び眺望の状況

代表的な眺望地点及び眺望の状況の調査地点は、新施設及び（仮称）不燃・粗大ごみ処理施設が容易に見渡せると予想される場所、不特定多数の人の利用度や滞留度が高い場所、計画地の周辺住民が慣れ親しんだ身近な景観が望める場所等の代表的な地点とした。

なお、調査（撮影時）時の撮影諸元は表 8.10-2 に、調査地点は図 8.10-1 に、調査地点の選定理由は表 8.10-3 に示すとおりである。

表 8.10-2 調査（撮影）時の撮影諸元

項目	内容
撮影日・天候	落葉期：平成 30 年 1 月 30 日（火）：晴れ 着葉期：平成 30 年 8 月 5 日（日）、6 日（月）、31 日（金）：晴れ
使用カメラ	Canon EOS Kiss X6i
使用レンズ	EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS STM
焦点距離	35 mm（35mm 換算）
撮影高さ	1.5m



凡例

-  : 計画地
-  : 市界
-  : 景観調査地点

- ①野火止用水緑道 ②玉川上水緑道
- ③東側民家付近 ④上宿図書館
- ⑤東大和市立中央公民館 ⑥東大和南公園前交差点
- ⑦大南公園 ⑧玉川上水駅
- ⑨川越道緑地 ⑩栄緑地

※景観領域の区分は、「土木学会編 新体系土木工学 59 土木景観計画」(1994 篠原修 技法堂出版)等を参考に設定した。



1:25,000

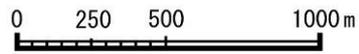


図 8.10-1
景観調査地点位置図
(代表的な眺望地点)

表 8.10-3 調査地点及び選定理由

	地点名	選定理由	計画地からの方向	計画地からの距離	視点
①	野火止用水緑道	野火止用水緑道は、計画地北側に近接しており、東京都、小平市、東大和市のウォーキングコース等にもなっているため不特性多数の人の利用がある場所である。	北	50 m	近景域
②	玉川上水緑道	玉川上水緑道は、計画地南側に隣接しており、東京都、小平市、東大和市のウォーキングコース等にもなっており、国の指定文化財にも指定されている場所であるため、不特性多数の人の利用がある。	南	30 m	近景域
③	東側民家付近	東側民家付近は、計画地周辺の周辺住民が慣れ親しんだ身近な景観が望める場所である。	東	0.3 km	近景域
④	上宿図書館	上宿図書館は、小平市、東村山市、西東京市、清瀬市、東久留米市、国分寺市の住民が利用できる図書館となっており、不特性多数の人の利用がある場所である。	東	1.0 km	中景域
⑤	東大和市立中央公民館	東大和市立中央公民館は、東大和市役所も隣接しており、不特性多数の人の利用がある場所である。	北	1.7 km	中景域
⑥	東大和南公園交差点	東大和南公園交差点は、東大和南公園では様々なスポーツ施設が設置されており、不特性多数の人の利用がある場所である。	北北西	0.5 km	近景域
⑦	大南公園	大南公園は、様々な遊具のほかに、スポーツ施設も設置されており、不特性多数の人の利用がある場所である。	西北西	2.0 km	遠景域
⑧	玉川上水駅	玉川上水駅は、計画地の北側に近接している西武拝島線や多摩モノレールの2路線が活用できる駅であり、不特性多数の人の利用がある場所である。	西	0.9 km	中景域
⑨	川越道緑地	川越道緑地は、立川市の指定文化財である「小林家住宅」がある「川越道緑地古民家園」に位置しており、不特性多数の人の利用がある場所である。	南	0.5 km	近景域
⑩	栄緑地	栄緑地は立川市内の遊歩道として整備されており、不特性多数の人の利用がある場所である。	南	2.5 km	遠景域

ウ 圧迫感の状況

不特定多数の人が利用し、工場棟及び煙突の影響が大きくなる範囲から4地点を選定した。圧迫感の状況については、天空写真を撮影し把握した。

なお、調査（撮影時）時の撮影諸元は表 8.10-4 に、調査地点の選定理由は表 8.10-5 に、調査地点は図 8.10-2 に示すとおりである。

表 8.10-4 調査（撮影）時の撮影諸元

項目	内容
撮影日・天候	平成30年3月17日（火）：晴れ
使用カメラ	Canon EOS Kiss X6i
使用レンズ	SIGMA4.5mm F2.8 EX DC CIRCULAR FISHEYE
撮影画角	180°
水平角	0°
仰角	90°
撮影高さ	1.5m

注1)天空写真は、正射影に変換した。

注2)正射影：天空面に写した建物等を、測定点を含む水平面にまっすぐに写した図形の影。

表 8.10-5 調査地点及び選定理由

調査地点		選定理由
㉑	計画地北側（野火止用水緑道）	計画地北側は、野火止用水緑道となっており、不特定多数の人が利用するため、計画建築物等の影響を大きく受けると考えられる。
㉒	計画地東側（こもれびの足湯）	計画地東側は、こもれびの足湯となっており、地域住民の憩いの場であり、不特定多数の人が利用するため、計画建築物等影響を大きく受けると考えられる。
㉓	計画地南側（隣地境界線付近）	計画地南側は、玉川上水緑道となっており、不特定多数の人が利用するため、計画建築物等の影響を大きく受けると考えられる。
㉔	計画地西側（隣接境界線付近）	計画地西側は、住宅があり、計画地敷地境界と住宅の間にある道路は、近隣住民が利用するため、計画建築物の影響を大きく受けると考えられる。

エ 土地利用の状況

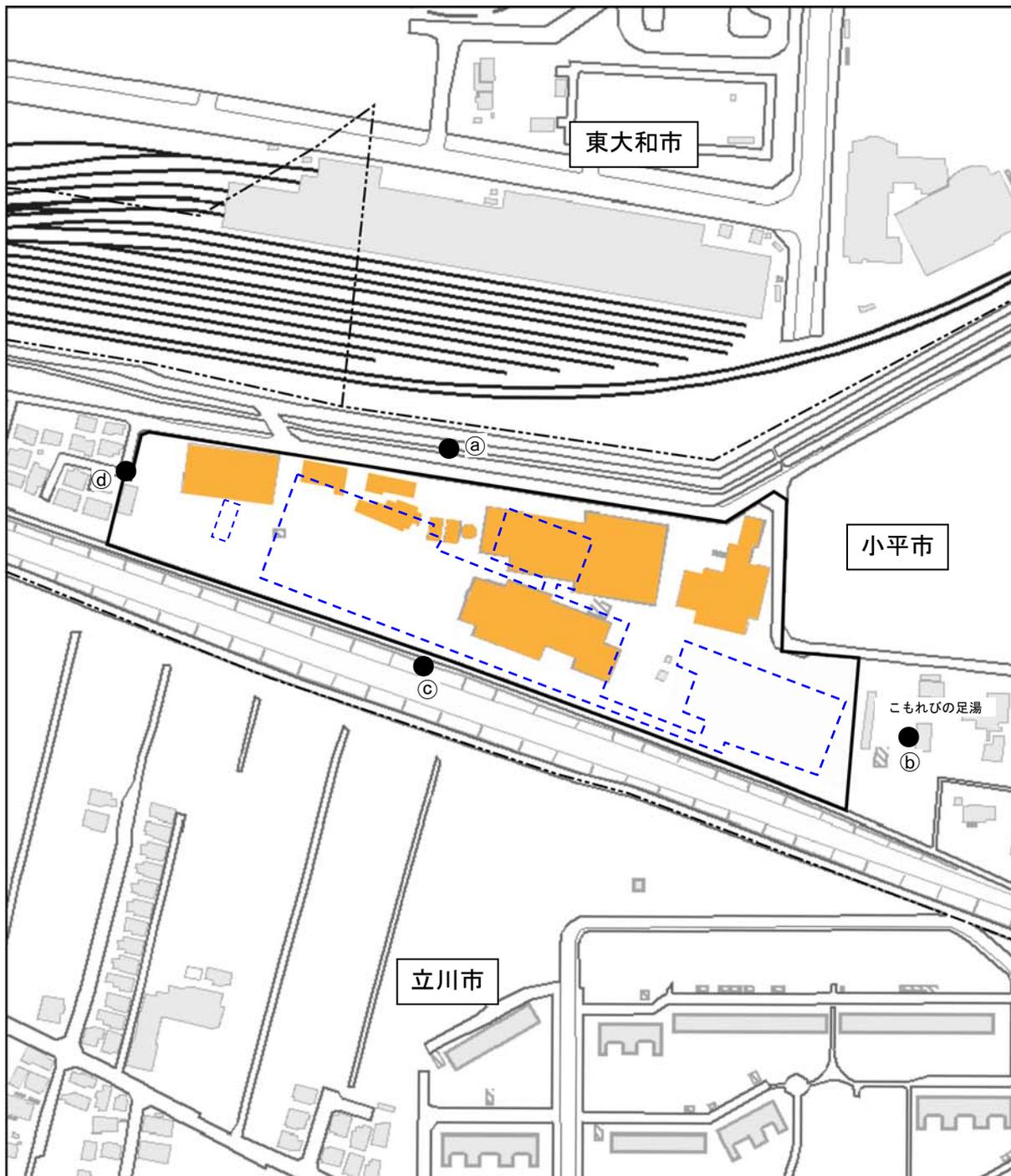
既存資料の整理・解析を行った。

オ 景観の保全に関する方針等

既存資料の整理・解析を行った。

カ 法令による基準等

関係法令の基準等を調査した。



凡例

- : 計画地
- : 既存施設
- : 計画施設
- : 市界
- : 圧迫感の状況調査地点
- ① 計画地北側(野火止用水緑道)
- ② 計画地東側(こもれびの足湯)
- ③ 計画地南側(隣地境界線付近)
- ④ 計画地西側(隣地境界線付近)



1:2,500

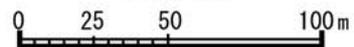


図 8.10-2
 景観調査地点位置図
 (圧迫感の状況)

(4) 調査結果

ア 地域景観の特性

計画地周辺における主な景観構成要素は、表 8.10-6、表 8.10-7、図 8.10-3、図 8.10-4 に示すとおりである。

計画地周辺の主な景観要素としては、建築物、道路、鉄道、用水路、公園、緑地及び指定文化財等が挙げられる。

また、計画地周辺は低層及び中層建築物である住宅が多く、計画地南側には玉川上水、北側には野火止用水緑道があり、水辺環境や緑に恵まれた景観特性を有している。

表 8.10-6 計画地周辺の指定文化財

地点番号	名称	所在地	種別
1	玉川上水	小平市他 8 市 3 区 指定地域内	国の指定文化財(史跡)
2	竹内家の大ケヤキ	小平市小川町 1-583 小川三差路近く	市指定文化財(天然記念物)
3	小川村開拓碑	小平市小川町 1-2573 神明宮境内	市指定文化財(有形文化財)
4	小川寺梵鐘	小平市小川町 1-733 小川寺境内	市指定文化財(有形文化財)
5	小川九郎兵衛墓	小平市小川町 1-733 小川寺境内	市指定文化財(史跡)
6	青梅橋跡	東大和市桜が丘 1-1415 付近	市指定文化財(市史跡)
7	旧日立航空機株式会社変電所	東大和市桜が丘 2-3	市指定文化財(市史跡)
8	中野家住宅主屋、蔵	立川市柏町 3-8-1, 2	国の指定文化財(登録有形文化財)
9	小林家住宅	幸町 4-65 古民家園内	市指定文化財(有形文化財)
10	元文元年野中新田検地帳	国分寺市高木町 1 丁目 関田家	市指定文化財(重要有形文化財(古文書))
11	武蔵野新田養料金一件始末書	国分寺市北町 3 丁目 妙法寺	市指定文化財(重要有形文化財(古文書))
12	南北武蔵野新田養料金始末書	国分寺市北町 3 丁目 榎戸家	市指定文化財(重要有形文化財(古文書))
13	武蔵野新田成立期の御用留	国分寺市北町 3 丁目 榎戸家	市指定文化財(重要有形文化財(古文書))
14	川崎平右衛門及び観音寺中興開山供養塔	国分寺市西町 2 丁目 観音寺	市指定文化財(重要有形文化財(歴史資料))
15	西町五丁目の旧屋敷林	国分寺市西町 5-5-2, 5-6-4・8・9・10 及び水路敷(特定水路西 3 号)の一部	市指定文化財(重要天然記念物)

出典:「小平の文化財」(小平市ホームページ)

「東大和市の文化財」(東大和市ホームページ)

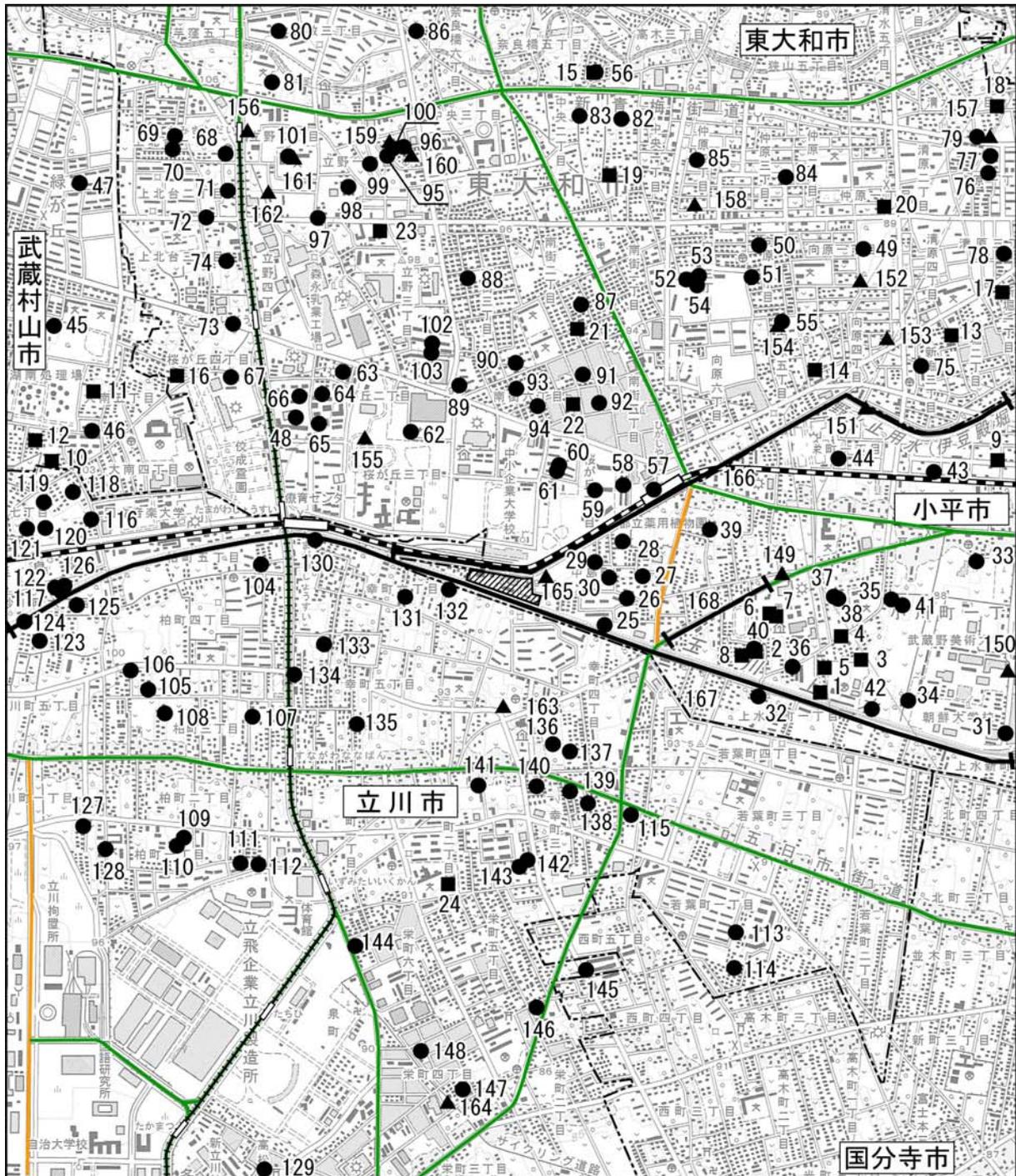
「指定文化財等一覧」(立川市教育委員会ホームページ)

「国分寺市内の指定・登録文化財一覧」(国分寺市ホームページ)

表 8.10-7 計画地周辺の埋蔵文化財包蔵地

地点番号	名称	所在地	時代	遺跡の概要
16	東大和市No.6遺跡	東大和市桜ヶ丘2丁目	縄文時代	包蔵地
17	砂野遺跡	東大和市奈良橋6丁目	旧石器時代	包蔵地
18	街道内遺跡	東大和市高木3丁目	旧石器時代、縄文時代(中期～後期)、平安時代	包蔵地
19	丸山二の橋遺跡	東大和市奈良橋5丁目	旧石器時代	包蔵地
20	東大和市No.54 遺跡	東大和市奈良橋5丁目	縄文時代(前期)	包蔵地
21	東大和市No.56 遺跡	東大和市芋窪6丁目	縄文時代(中期)	包蔵地
22	東大和市No.61 遺跡	東大和市高木3丁目	縄文時代(前期～中期)	包蔵地
23	東大和市No.62 遺跡	東大和市狭山5丁目	縄文時代(前期～中期)	包蔵地
24	東大和市No.63 遺跡	東大和市狭山5丁目	縄文時代	包蔵地
25	東大和市No.65 遺跡	東大和市狭山5丁目	縄文時代、平安時代	包蔵地
26	丸山遺跡	東大和市奈良橋5丁目	旧石器時代	包蔵地/旧石器時代 礫群
27	清水上砂台遺跡	東大和市清水5丁目	旧石器時代、縄文時代(中期)	集落/旧石器時代 礫群/ 縄文時代 集石
28	オカネ塚遺跡	武蔵村山市緑が丘	縄文時代	包蔵地
29	川越道西遺跡	立川市幸町5丁目	縄文時代	包蔵地
30	観音寺原遺跡	立川市栄町4丁目	旧石器時代、縄文時代	包蔵地

出典:「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」(東京都教育委員会ホームページ)



凡例

-  : 計画地
-  : 市界
-  : 児童公園
-  : 公園
-  : 緑地
-  : 緑道
-  : 鉄道
-  : モノレール
-  : 主要地方道
-  : 一般都道



1:25,000

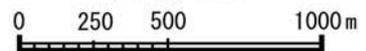
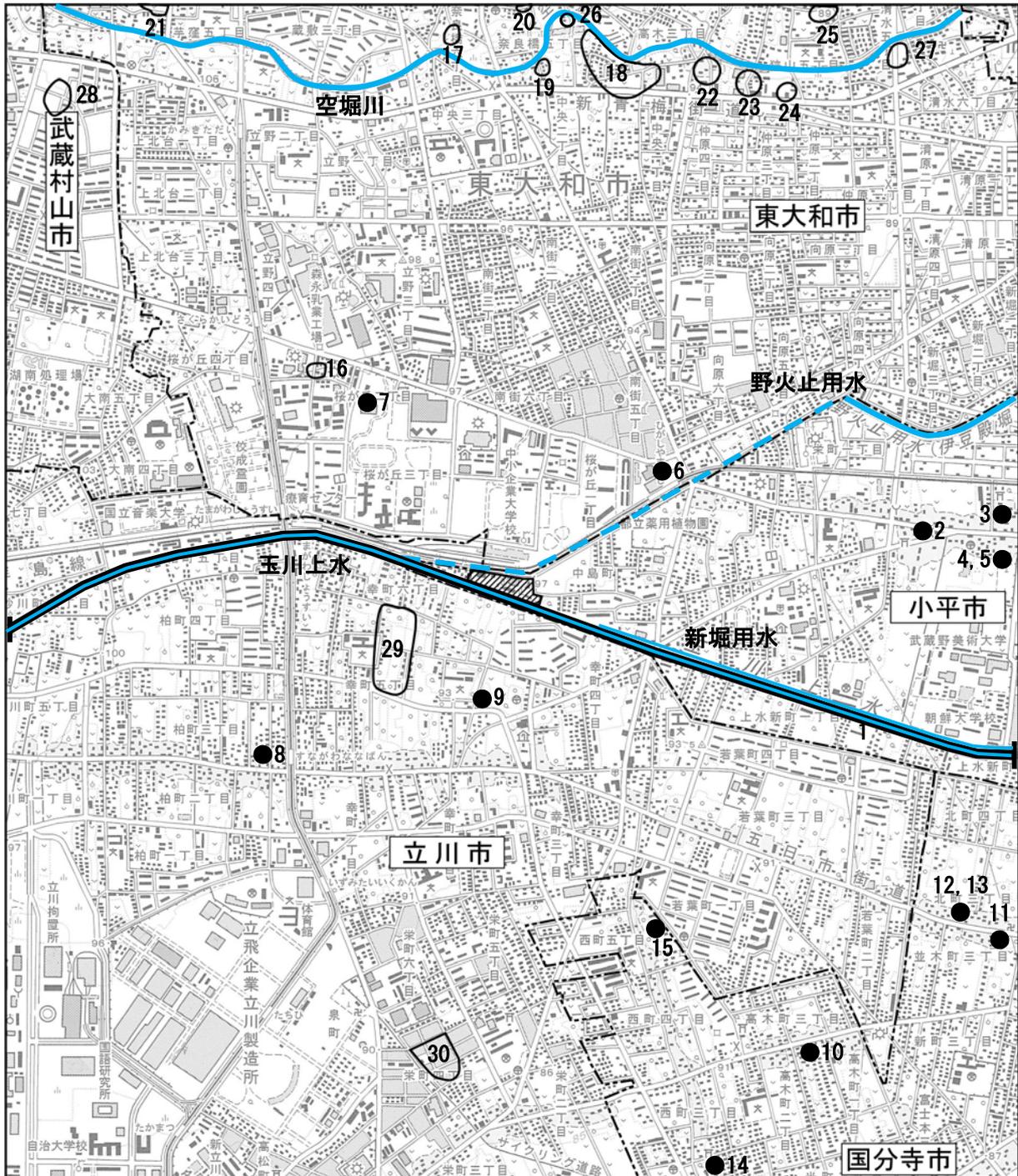


図 8.10-3
地域景観の構成要素
(公園・鉄道・道路等)

注1) 図中の番号は表7.3-11 (p.78~81参照) に対応する。



- 凡例
-  : 計画地
 -  : 市界
 -  : 指定文化財 (No.1 玉川上水)
 -  : 指定文化財
 -  : 埋蔵文化財包蔵地
 -  : 河川等

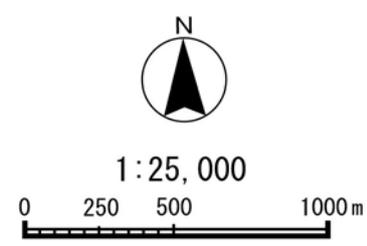


図 8.10-4
地域景観の構成要素
(指定文化財・河川等)

注1) 図中の番号は表8.10-6、表8.10-7に対応する。
注2) 野火止用水の破線部は、地上にない箇所(暗渠)を示す。